

令和7年度 事業報告

(1) 奨学金給付事業について

○修学奨励奨学金＝給付額 12 万円（四半期ごとに 3 万円）

- | | | | |
|-----------|------|-----|------------|
| ・採用決定奨学生数 | 1 学年 | 3 名 | （応募者数 4 名） |
| 〃 | 2 学年 | 3 名 | （ 〃 5 名） |
| 〃 | 3 学年 | 3 名 | （ 〃 10 名） |

○進学支援奨学金＝給付額 5 万円

- | | | | |
|-----------|------|------|-------------|
| ・採用決定奨学生数 | 3 学年 | 10 名 | （応募者数 15 名） |
|-----------|------|------|-------------|

○研修支援奨学金＝給付額 5 万円（対象：シンガポール語学・文化研修）

- | | | | |
|-----------|------|-----|------------|
| ・採用決定奨学生数 | 2 学年 | 2 名 | （応募者数 2 名） |
|-----------|------|-----|------------|

○経 過（各奨学金共通＝同時募集・選考）

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| ・募集要項の配布 | 令和 7 年 4 月 15 日 |
| ・募集期間 | 令和 7 年 4 月 28 日～5 月 14 日 |
| ・奨学生選考（審査委員会開催） | 令和 7 年 5 月 24 日 |
| ・採用決定通知授与式 | 令和 7 年 6 月 30 日 |
| ・奨学金振込み完了 | 令和 8 年 3 月 13 日 |

○奨学生の声（成果報告書より抜粋）

- ・奨学金の主な使途＝校納金に活用。高校で学んだことや大学で学んでいくことを活かして社会に貢献していけるような人になりたいです。（進学先：熊本大学）

- ・奨学金の主な使途＝参考書購入、英会話スクール費。国際理解を深めるために留学にも挑戦し、多様な価値観や文化への理解を深めていきたいです。将来は、英語を使って多くの人と関わることのできる仕事に就きたいと考えています。（進学先：西南女学院大学）

- ・奨学金の主な使途＝模試費用。毎日、大学の講義を受け、一人暮らしを頑張っています。私は将来、社会科の教員になりたいと考えています。自分のやるべきことを明確にして、勉強を頑張ろうと思います。（進学先：鹿児島大学）

- ・奨学金の主な使途＝受験費用。公認心理士資格の受験に必要な科目が開講されている大学で学んでいます。将来は大学院に進学し、さらに研究職を志望しているため、研究の盛んな大学院の博士課程に進学することを希望しています。（進学先：福岡県立大学）

- ・奨学金の主な使途＝学外模試に利用。講義には欠かさず出席し、毎日を充実したものにしています。高校で成し得なかった合成音声の開発や作曲、イラストなどの創作活動にも全力を投じる予定です。（進学先：佐賀大学）

〔以上、3年生〕

- ・奨学金の主な使途＝通学費用、校納金。将来は小学校の先生として日本の教育に貢献したい。そのために教育学部に進学し、全員が学びに楽しく向かえるような環境や心理的な面でのサポートについて勉強したい。
- ・奨学金の主な使途＝学費、交通費、校納金。将来の希望は薬剤師になり、医療機関で働くことです。大学の薬学部へ進学し、国家資格をとるための勉強をしたいと思っています。支えてくださっている方々への感謝を胸に全力を尽くします。
- ・奨学金の主な使途＝研修渡航費。今回の研修を通して、英語でのコミュニケーションの大切さや異文化を理解する楽しさを学びました。今後はさらに英語力を高め、海外の人とも自信を持って交流できるようになりたいです。この体験を進路選択や大学での学びに活かしていきたいです。
- ・奨学金の主な使途＝研修渡航費。私は多様な文化の長所を融合し、より良い形で共存できる社会を築きたいと考えています。今後は大学に進学し、国際的な視野を養い、海外での経験を通して、異なる文化や価値観を尊重しながら相互理解を促進できる存在になりたいです。

〔以上、2年生〕

- ・奨学金の主な使途＝校納金、通学費用。私は自分で考えて実際にものを作り出すことが得意なので、将来はそういった方面へ進みたい。現在、九州工業大学を志望校として考えており、今年、英検2級の資格を得ることができました。

- ・奨学金の主な使途＝参考書購入費用、検定受験料。理系科目、特に数学が得意で、医学部進学に必要な基礎力を高めるため、日々の学習を継続しています。また、部活動や学校行事に積極的に参加し、協調性や責任感を身につけてきました。将来、医療の現場で求められる「継続力」と「誠実さ」を大切にしています。

〔以上、1年生〕